

2022年度 第2回7月全国有名国公私大模試 地理B 採点基準

1 単答記述問題

- ① 誤字、脱字、漢字間違いは0点。
- ② 漢字で書くべき用語（例：扇状地）をひらがなで書いてある場合は0点。
- ③ 日本の地名（例：茨城県）については漢字で正確に書かれていなければ0点。
- ④ 中国・韓国の地名（例：ペキン（北京））については、漢字・カタカナのいずれかで正しく書かれていれば正解とする。
- ⑤ その他の地名や地理用語について、スロヴェニア⇄スロベニア、パキスタン⇄パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては正解と認める。

2 論述問題

以下の設問別加点基準で加点（その他各問題の主旨に適した解答には、適宜加点。ただし、満点は越えない。）



以下の共通減点要素で減点

共通減点要素

- ① 加点要素に関わる誤字脱字および漢字の間違いは1点減点。
- ② 字数オーバーは0点
- ③ 明らかに文章の構成が誤っている場合、論理が合わない場合などは1点減点。
- ④ 指定語句に下線をつける問題で、下線が引き忘れてある場合は1問につき1点減点。（指定語句は、解答中のどこかで使用していればよい。
加点ポイントの脱落による減点がある場合は、指定語句抜けの減点は不要。）

（*減点しなくていい要素，その他の注意）

- ① 加点要素以外で誤った記述があった場合、その部分は0点だが、減点はしない。
- ② 文章が未完のものは減点しない。
- ③ 以下の基準における加点項目は、内容的に整合性が取れていればよく、字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

3 採点記号

1	<□□□□>	加点ポイント
2	<u>□□□□</u> x	事実に誤認あり
3	<u>□□□□</u> ?	文意不明
4	□□✓□□	誤字あり／脱字あり

4 設問別加点要素

- 1) _____部分は必須キーワードであり、この表現がなければ加点しない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「②(①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。
- 4) 「A」と「B」→1点は、「A」と「B」の両方の要素があれば1点加点する。

1

- 問2 B：地中海性気候／地中海性気候区／C_s →2点
F：サバナ気候／サバナ気候区／A_w →2点

問3(2) 3：レグール／黒色綿花土 →2点

問4 5点

国土が低平で、年間を通じて吹く偏西風を動力源にできるため。

【加点ポイント】

- ①(風車の目的) 動力源にする／排水ポンプを動かす／製粉・脱穀に利用する →1点
- ②(自然条件) 偏西風 →2点
- ③(自然条件) 国土が低平／②を遮る山がない →2点

2

- 問2 2：ドイモイ／ドイ=モイ／刷新／ドイモイ政策 →2点
5：バイオエタノール／バイオ燃料 →2点

問3 3点

低緯度で標高が高いため、一年中バラ栽培に適した気温が続く。

【加点ポイント】

- ①(気温の特徴) 一年中バラ栽培に適した気温／年中温暖／年中冷涼／常春 →1点
- ②(①の要因) 「低緯度／赤道近く」で「標高が高い／高地である」 →2点
(※「標高が高い／高地である」のみ →1点)

3

問2(2) 4点

薪炭材や堆肥の供給源としての役割を果たした。

【加点ポイント】

- ① 薪炭材／薪を燃料とした →2点
- ② 堆肥／腐葉土／肥料 →2点

問6(1) C.B.D./CBD →2点 (※ピリオドの有無や個数は不問とする)